

鈴木雅明 & バッハ・コレギウム・ジャパン ルター500 プロジェクト II



Bach Collegium Japan Luther 500 II

6カ国12公演 欧州ツアー凱旋公演

～ルターからバッハへ～
祈りの音楽の系譜を聴く至高のひと時



神戸公演

第237回神戸松蔭チャペルコンサート

2016年5月28日 | 土 | 開演 15:00
開場 14:30

神戸松蔭女子学院大学 チャペル

〔チケット〕3月18日〔金〕一般発売

1F 指定 ¥8,000 (ペア前売: ¥15,000 BCJ チケットセンターのみ取扱い)
2F 1列目 ¥4,000 後列 ¥2,000

〔プレイガイド〕

バッハ・コレギウム・ジャパン チケットセンター | 03-5301-0950

ローソンチケット | 0570-084-004 [Lコード 55014] (自動音声 24H)

イープラス | <http://eplus.jp/>

※2階バルコニー席も全席指定となりました。

東京公演

第118回定期演奏会

2016年5月31日 | 火 | 開演 19:00
開場 18:30

東京オペラシティ コンサートホール: タケミツ メモリアル

〔チケット〕2月5日〔金〕一般発売

S ¥8,000 (ペア前売 ¥15,000 BCJ チケットセンターのみ取扱い)
A ¥6,500 B ¥5,000 C ¥3,500 J ¥2,000 U25 ¥2,000

〔プレイガイド〕

バッハ・コレギウム・ジャパン チケットセンター | 03-5301-0950

東京オペラシティチケットセンター | 03-5353-9999

チケットぴあ | 0570-02-9999 [Pコード 286-526] <http://t.pia.jp/>

ローソンチケット | 0570-084-003 [Lコード 33800] (自動音声 24H)

ヴォートル・チケットセンター | <http://ticket.votre.co.jp/>

東京文化会館チケットサービス | 03-5685-0650

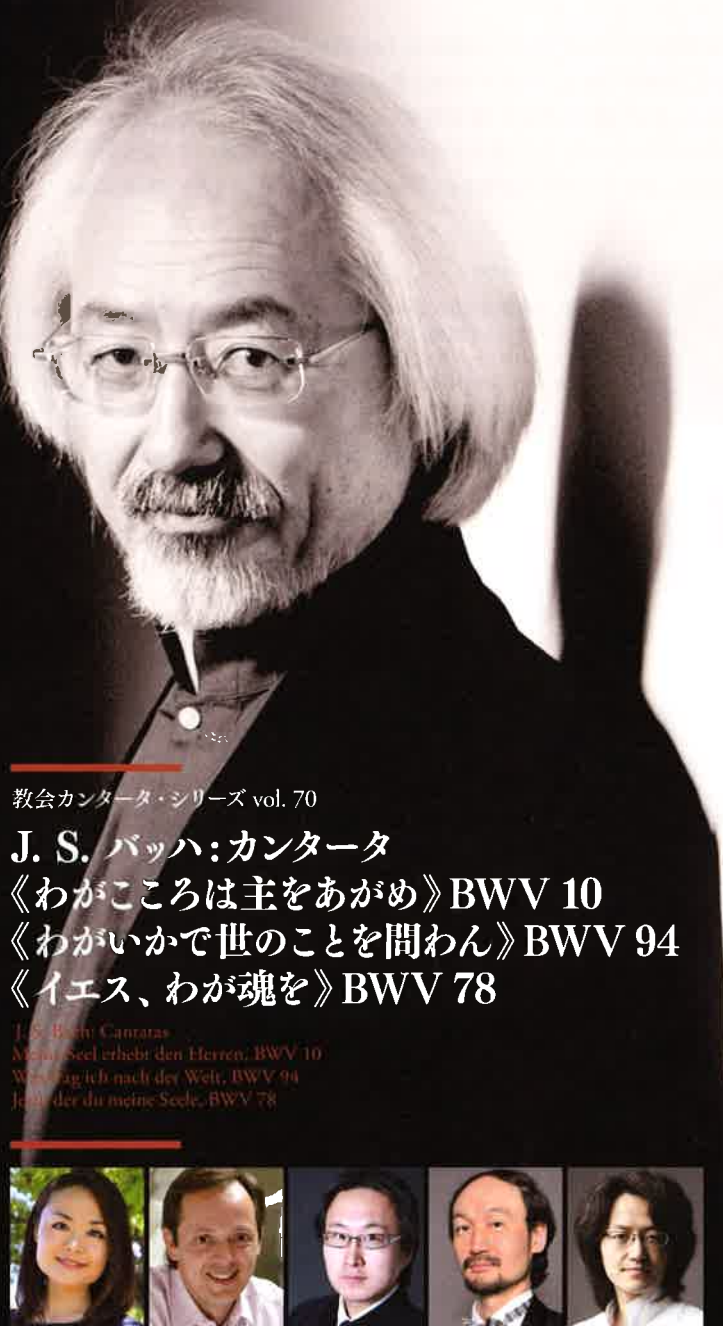
イープラス | <http://eplus.jp/>

※ 2016-2017シーズンのU25券は1991年以降に生まれた方が対象です。

(ご本人様1枚のみ、座席番号指定不可)

従来のお客様はU25券に置き換わり、事前のご予約が可能になりました。

U25券をご購入頂いた方は公演当日、年齢確認ができる証明書をお持ち下さい。



教会カンタータ・シリーズ vol. 70

J. S. バッハ: カンタータ

《わがこころは主をあがめ》BWV 10

《わがいかで世のことを問わん》BWV 94

《イエス、わが魂を》BWV 78

J. S. Bach: Cantatas

Meine Seele erhebt den Herren, BWV 10

Wie lag ich nach der Welt, BWV 94

Jesus, der du meine Seele, BWV 78



指揮 鈴木雅明

ソプラノ 松井亜希

アルト ロビン・ブレイズ

テノール 櫻田 亮

バス 浦野智行

オルガン独奏 鈴木優人

合唱・管絃楽

バッハ・コレギウム・ジャパン

Director: Masaki Suzuki

Soprano: Aki Matsui

Alto: Robin Blaze

Tenor: Makoto Sakurada

Bass: Chiyoaki Uramo

Organ solo: Masato Suzuki

Chorus & Orchestra:

Bach Collegium Japan

J. S. バッハ:

マニフィカトによるフーガ

《わが魂は主をあがめ》BWV 733*

《シュープラー・コラール集》より

《わが魂は主をあがめ》BWV 648*

M. プレトリウス:

《シオンのムーサたち》(1607年) より

8声のマニフィカト《わが魂は主をあがめ》

J. S. Bach

Meine Seele erhebt den Herren;

Fuge über das Magnificat, BWV 733*

Schübler-Choräle—Meine Seele erhebt

den Herren, BWV 648*

M. Praetorius

Musae Sionae (1607)—Meine Seele erhebt

den Herren, Magnificat 3 B

〔主催〕バッハ・コレギウム・ジャパン

TEL 03-3226-6333 (平日10:30~18:00) info@bach.co.jp <http://bachcollegiumjapan.org/>

〔後援〕神戸松蔭女子学院大学(神戸) [協定]公益財団法人 護国市文化・コミュニティ振興財団

ルター 500プロジェクト 第2弾!

Bach Collegium Japan Luther 500 II

バッハ・コレギウム・ジャパンのルター500プロジェクトは、2017年にルターの宗教改革から500年という大きな記念を迎えることを踏まえ、ルター派の賛美歌に基づくJ. S. バッハのコラールカンタータと、宗教改革からJ. S. バッハまでの隠れた名曲をお届けする全5回の貴重なシリーズです。

今回の聴きどころ…プロテスタント教会も、カトリック教会から多くの遺産を受け継ぎました。その最も重要なもののひとつが「マリアの賛歌」いわゆる「マニフィカト」です。今回は、まずそのマニフィカトの旋律に基づくオルガン独奏と共に、17世紀の巨匠ミハエル・プレトリウスの合唱作品を。そして、同じ旋律に基づくカンタータ《わがところは主をあがめ》BWV 10 を前半に演奏致します。

後半は冒頭からフルートソロが大活躍するバッハのカンタータ《われいかで世のことを問わん》BWV 94 と、1990年のBCJ 発足コンサートでも演奏した名曲中の名曲《イエス、わが魂を》BWV 78 を演奏します。わくわくと心踊るようなデュエットや劇的なレチタティーヴォなど、隅々までがバッハならではの威厳に満ちた大胆な和声と、それでいて、細やかで甘やかな響きに溢れる珠玉のカンタータをどうぞお楽しみに!



©Masa Borggve

鈴木雅明 指揮 Masaaki Suzuki, conductor

1990年「バッハ・コレギウム・ジャパン (BCJ)」を創設以来、バッハ演奏の第一人者として名声を博す。BCJを率いて欧米の主要なホール、音楽祭に度々登場し、極めて高い評価を積み重ねている。近年は海外のモダン・オーケストラとの共演で多彩なレパートリーを披露。2013年にはBCJ合唱団を率いてニューヨーク・フィル定期にデビュー、大きな成功を収めた。CD録音も目覚ましく、特にBCJとの「バッハ：教会カンタータ・シリーズ」等では「箇切れよさ、明晰さ、そして峻厳な精神性の高さは聴く者の心を動かさずにおかない(タイムズ)」と賛辞が寄せられている。2012年ライブ「ツイヒ市より国際的なバッハ演奏の貢献に対して「バッハ・メダル」を、2013年度サントリー音楽賞をバッハBCJと共に受賞。2015年オランダ改革派神学大学名誉博士号を授与された。現在、米国イェール大学アーティスト・イン・レジデンス、神戸松蔭女子学院大学客員教授、東京藝術大学名誉教授。



©Masa Borggve

バッハ・コレギウム・ジャパン 合唱&管弦楽
Bach Collegium Japan, chorus & orchestra

鈴木雅明が世界の第一線で活躍するオリジナル楽器のスペシャリストを擁して結成したオーケストラと合唱団。J.S. バッハの宗教作品を中心としたバロック音楽の理想的な上演を目指して活動し、『アンサンブル全体が協和しながら光を発するかのよう響きの美しさ(朝日新聞)』と高く評される。海外公演も多く、15年5月にはブラハの春国際音楽祭などに出演、10~11月には器楽アンサンブルによるアメリカ公演(12都市)を実施、絶賛を博した。16年4月にロンドン・ウィーンを含むヨーロッパツアーを予定。これまでに80点に及ぶCDを発表し、多くの賞を受賞。2011年『バッハ：モテット全集』が欧州3カ国のベスト・ディスク賞を獲得。1995年から時系列順で取り組んだ「バッハ：教会カンタータ・シリーズ」が2013年に全曲演奏・録音(全55巻)を完遂。2014年ドイツ・エコー・クラシック賞、エディトリアル・アチーブメント・オブ・ザ・イヤー部門を受賞。

出演アーティスト	テノール 櫻田亮◎ 石川洋人 谷口洋介 藤井雄介	フルート 菅きよみ オーボエ 三宮正満 荒井豪	ヴィオラ 成田寛 原田陽
ソプラノ	松井亜希◎ 澤江衣里 藤崎美苗 朴実実	ヴァイオリン 若松夏美◎ 高田あずみ 荒木優子 竹嶋祐子	チェロ 山本徹
アルト	ロビン・ブレイズ◎ 青木洋也 鈴木環 高橋ちはる	バス 浦野智行◎ 加未 徹 藤井大輔 渡辺祐介	ヴァイオローネ 西澤誠治
	ホルン 日高剛(東京)	ファゴット 堂坂清高	オルガン 鈴木優人



©Donatuz Haja

松井亜希 ソプラノ Aki Matsui, soprano

岩手県出身。東京藝術大学声楽科卒業、同大学院修士課程・博士課程を修了。20世紀フランス歌曲研究で博士号取得。在学中に日仏声楽コンクール、友愛ドイツ歌曲コンクール優勝、日本音楽コンクール入選。近年はBCJメンバーとして多くの公演・録音に参加、代役ソリストを務めたカナリア諸島音楽祭ほか、国内外でのヘンデル、バッハ公演独唱で高く評価され、新国立劇場《ポッペアの戴冠》においても絶賛を博す。2014年12月16日、東京オペラシティ・リサイタルシリーズ「B→C バッハからコンテンツラリーへ」に出演。広範なレパートリーとしなやかで透明度の高い歌声を生かし、多彩な活動を行なっている。



©Donatuz Haja

ロビン・ブレイズ アルト Robin Blaze, alto

オックスフォード・モードリン・カレッジ、ロイヤル・カレッジ・オブ・ミュージック(RCM)に学ぶ。バーセル、バッハ、ヘンデル歌唱の第一人者として「…聴いたこともないような、豊かな情緒に裏打ちされた魅惑的で透明な響きの美しさ(BBC Radio 3)」と評され、世界各地の著名コンサートホール、劇場にしばしば登場している。BCJとのソロ・カンタータ集(第37巻)、《ミサ曲 短調》をはじめBIS、ハイベリオンに多数の録音を残している。RCM声楽家教授。



©Ruhshaher

櫻田亮 テノール Makoto Sakurada, tenore

声楽を故平野忠彦、G. ファブリーニ、W. マッテウツィ、G. パンディテリィの各氏に師事。第27回イタリア声楽コンクール、シエナ部門大賞、2002年ブルージュ国際古楽コンクール第2位(声楽最高位)など受賞多数。アカデミア・ビザンティーナ、ヴェニス・バロック・オーケストラなど一流の古楽アンサンブル、国内外のモダン・オーケストラ等と多数共演する他、クレモナ音楽祭、エディンバラ音楽祭など主要なオペラ舞台でも活躍している。日本イタリア古楽協会運営委員長。二期会会員。2013年より東京藝術大学准教授。



©Masa Borggve

浦野智行 バス Chiyuki Urano, bass

東京藝術大学で、はじめホルンを専攻、後に声楽に転向。日本音楽コンクールなど、数多くの入賞歴を持つ。オペラ、オラトリオの分野で活躍する一方、歌曲にも力を注ぎ、特にロシア歌曲の歌唄、解釈では高い評価を得ている。BCJには1994年より参加し、バッハ《ヨハネ受難曲》のイエス役および《マイア受難曲》のアリア、カンタータ・プロジェクト(いずれもBIS)等の録音で独唱をつとめている。



©Masa Borggve

鈴木優人 オルガン独奏 Masato Suzuki, organ solo

2002年よりBCJのチェンバロ、オルガン奏者。2016年NHKニューイヤーオペラコンサートではオルガンの即興演奏を披露し、好評を博した。またJ.S. バッハ BWV 190 喪失楽章の復元や(Carus社より出版)、モーツァルト《レクイエム》の補筆・校訂が高い評価を得る他、作曲家としても多数の作品を発表している。「バッハ・コレギウム・ジャパン クリスマス・キャロルブック」(鈴木優人 編)をSchott社より刊行。オランダ生まれ。調布音楽祭エグゼクティブ・プロデューサー、アンサンブル・ジェネシス音楽監督。

鈴木雅明&バッハ・コレギウム・ジャパン



J.S. バッハ：カンタータ全集 Vol.23

- ①第10番「わがところは主をあがめ」BWV10*
 - ②第93番「尊き御神の統べしらすまにまつらひ」BWV93
 - ③第178番「主なる神われらの側にいまさずして」BWV178
 - ④第107番「汝なんぞ悲しきみうなだるや」BWV107
- 野々下由香里(S)、マシュー・ホワイト(A)、
櫻田亮(T)、ペーター・コイイ(Bs)
録音：2002年5-6月/神戸松蔭女子学院大学チャペル
●BIS 1331(CD)ノオープンブライズ



J.S. バッハ：カンタータ全集 Vol.25

- ①第78番「イエスよ、あなたはわが魂を」BWV78*
 - ②第99番「神の業こそ、麗しい」BWV99
 - ③第114番「ああ、愛するキリスト者、慰めを受けよ」BWV114
- 野々下由香里(S)、ダニエル・テイラー(A)、
櫻田亮(T)、ペーター・コイイ(Bs)
録音：2003年2月/神戸松蔭女子学院大学チャペル
●BIS 1361(CD)ノオープンブライズ



J.S. バッハ：カンタータ全集 Vol.22

- ①第20番「おお永遠、そは雷の言葉」BWV20
 - ②第7番「われらの主イエス、キリスト、ヨルダン川に來たり」BWV7
 - ③第94番「われいかで世のことを問わん」BWV94*
- 野々下由香里(S)、ロビン・ブレイズ(A)、
ヤン・コボウ(T)、ペーター・コイイ(Bs)
録音：2002年4月/神戸松蔭女子学院大学チャペル
●BIS 1321(CD)ノオープンブライズ



J.S. バッハ：世俗カンタータ集 最新盤

- ①「妃よ、さらになの光を」BWV198
 - ②「いざ打てかし、願わしき時の鐘よ」BWV53(偽作)
 - ③「詩篇51番」BWV1083(原曲：ペルゴレージの「スターバト・マーテル」)
- ①ジョアン・ラン(S)、①-③ロビン・ブレイズ(C-T)、
①ゲルト・テュルク(T)、①ドミニク・ヴェルナー(Bs)、
③キャロリン・サンブソン(S)
録音：①②2015年2月、③2005年9月/神戸松蔭女子学院大学チャペル
●BIS SA 2181(SACD Hybrid)ノオープンブライズ

*ルター500プロジェクトII演奏予定作品収録